

静岡市清水区感染症発生動向

2016年 51週

集計期間 12/19-25

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	1		1											2
咽頭結膜熱			1											1
溶連菌感染症				1			1	2	1			1		6
感染性胃腸炎		5	7	8	13	31	29	15	12	15	42	4		181
水痘		1	1	1	1	1	1	5	3	1	1	1		17
手足口病		1	2		2									5
伝染性紅斑														
突発性発疹			1											1
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎				1		1	2	3	1	1				9
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ							1		1			1		3
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu				2		1	1	2	3	2	1	6	2	20
				小児科定点総数 245			増減 -75		前週比	76.6%		定点当たり 40.8		
							病院:開業医 7:238			増減 -8:-67				
内科Flu														3
				インフルエンザ総数 23			増減 17		前週比	383.3%		定点当たり 2.6		
							小児科:内科 20:3			増減 +15:+2				

総数245、前週の76.6%と減少です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比65.8%、定点当たり30.2と大幅減少です。

2位は、インフルエンザ、前週比400%、定点当たりと、3.3とブレイクしました。

3位は、水痘、定点当たり2.8と、隔週リズムで流行中です。

4位は、流行性耳下腺炎、前週比225%、定点当たり1.5と、流行中です。

5位は、溶連菌感染症、前週比35%、定点当たり1と、減少したものの流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、

6位は、手足口病、前週比83%、定点当たり0.83と、まだ流行中です。

7位は、マイコプラズマ感染症、前週比42.8%、定点当たり0.5と、流行中です。

残りは、RSウイルス感染症2名と、咽頭結膜熱、突発性発疹、1名ずつです。

内科も含むインフルエンザ、前週比383%、9定点中、6定点から報告です。

小児科定点、A型18名、B型1名、不明1名、内科定点、A型のみ3名です。

12/23小児科休日当番は、来院数100名、胃腸炎40名、インフルエンザA型6名、

B型1名、溶連菌2名、流行性耳下腺炎2名、手足口病5名、水痘2名、RS1名と

ご報告をいただいています。

胃腸炎は減少、代わってインフルエンザが増え、当番医は、増加に転じています。